

松井よしのり
LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価1部108円(税込み)
<毎週火曜日発行>



特集号 36

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

松井 よしのり議員



自民党名古屋市会議員団の 県市連携本部 副本部長に選任

名古屋市会5月臨時議会が5月14日から5月16日まで開催され、先の名古屋市会議員選挙で当選した68人の議員の中から、議会の代表である議長・副議長、議会運営委員会委員、常任委員会や特別委員会の委員、組合議会議員、監査委員等を選出しました。

5月14日に行われた正副議長の選挙では、名古屋市会議長に丹羽ひろし議員(自民:名東区)が、名古屋市会副議長に岡本やすひろ議員(民主:緑区)がそれぞれ選出されました。

5月15日には議長指名により令和元年度の所属委員会が決定され、3期目の松井よしのり議員は常任委員会では土木交通委員会の副委員長、特別委員会では都市活力向上特別委員会の所属となりました。

また、自民党名古屋市会議員団の役員も改選され、松井よしのり議員は県市連携本部副本部長に選任、新団長には岡本善博議員(中川区)、新幹事長には西川ひさし議員(昭和区)が選任され、一年間岡本・西川体制で運営されることとなりました。



令和元年度の守山区の主な取り組みをご紹介します!

区民とともに地域とともに — 住みよいまち緑豊かなまち守山 —

I 安心・安全で快適なまちづくり

◆ 高齢者への防火指導 **新規**

75歳以上の要支援者世帯に対し、住宅用火災警報器の普及啓発、住宅における火器管理をはじめとする防火指導等を行い、火災予防に係る意識の高揚を図ることにより、火災による高齢者の死者ゼロをめざします。

◆ ヒヤリ、ハッと!高齢者安全運転教室 **新規**

高齢ドライバーが、運転中の「ヒヤリ、ハッと」する動画を通して、運転に伴う様々な危険を疑似体験することにより、危険予知能力の向上を図ります。



高齢者安全運転教室

◆ 犬・猫による迷惑防止対策の実施 **拡充**

飼主等への啓発や支援を継続することにより、犬・猫による迷惑を防止し、快適な環境づくりを行います。

◆ 中学校における防火訓練・講演会の実施

中学生の防災への関心を高めることを目的に、全中学校8校において防災訓練または防災講演会を実施します。

◆ 地域防災活動の推進

南海トラフ巨大地震、台風及び集中豪雨などに備えて、地域における防災訓練などの活動を支援し、災害に強いまちづくりを推進します。

◆ スタンドパイプ（初期消火資器材）の3学区への設置 **新規**

守山、廿軒家、鳥羽見学区の自主防災会（町内会）に設置。



スタンドパイプ

II 区の特徴・魅力を活かしたまちづくり

◆ 「区民まつり」の開催

元気まつり守山をはじめ、区民相互のふれあいや連携・交流を深める様々な場を設けます。
元気まつり守山での松井よしのり議員▶



◆ 特色・魅力の発信による区のイメージアップ
「住みよいまち緑豊かなまち守山」の特色・魅力をPRし、区のイメージアップを図ります。

- ◆ 「守山自然ふれあいスクール事業」の実施
- ◆ 「守山探検隊によるお宝発見事業」の実施
- ◆ 「守山文化祭」の実施

◆ 「守山・しだみレモンまつり」の開催 **新規**

東谷山フルーツパークに、名古屋のまちづくりを応援することを目的とした「ふるさとナゴヤレモン園」がオープンしたことから、レモンをテーマとした「まつり」を開催し、楽しみながら幅広い世代の皆様が交流できるとともに、防災や地域のつながりなど区民生活を支える情報提供を行う場をつくります。



▲ふるさとナゴヤレモン園での松井よしのり議員

III 子どもが健全に育つまちづくり

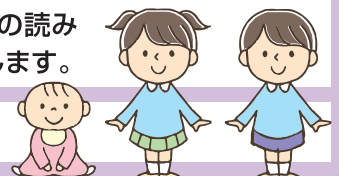
◆ 子育て支援ネットワーク連絡会の活動推進

区内の保育所・認定こども園・幼稚園・主任児童委員・地域の子育てサークルなどで構成する子育て支援ネットワーク連絡会と連携し、様々な子育て支援事業を実施します。

◆ 乳幼児健診時における「読み聞かせ」事業

保健センター及び志段味分室の1歳6か月児健康診査の開始前の待ち時間を利用して、図書館職員と読み聞かせボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどを実施します。

- ◆ 窓口における子育て相談の充実
- ◆ 子ども会活動の支援



Ⅳ 「福祉と健康の守山」をめざしたまちづくり

◆ モリスちゃんのアクティブシニア チャレンジポイント事業



対象となる活動に参加することにポイント
を付与し、楽しみながら自発的に健康寿命
を延ばす活動への参加を促します。また、健康づくり
の活動を通して、仲間づくりを進めることで、地域の
活性化や地域におけるつながりの強化を図ります。

◆ 地域支えあい事業実施学区の支援・拡充 **拡充**

◆ 地域のたまり場（サロン）から支えあいの場への推進 **拡充** ◆ 難病患者・家族への支援 **拡充**

◆ 「第4次守山区地域福祉活動計画」の実施 **新規**

平成30年4月から検討してきた地域福祉活動計画が
6月に完成し、多くの区民の協力の下、計画に基づき
具体的実践を順次進めていきます。

◆ 「集まれ!チャレンジド」の開催

障害者が集う事業所などの具体的な活動内容を、自立
をめざす障害者や地域の方々を紹介するイベントを
開催します。

V 親しまれ信頼される区役所づくり

◆ 「守山区将来ビジョン」の策定 **新規**

区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき区
の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組
みを体系化した「守山区将来ビジョン」を策定します。

◆ 窓口案内のサービス向上

◆ 区民の皆さまの要望を把握

区民の皆さまの多様なご意見を積極的に把握し、地
域で起こる事案や個別の課題等に対して、実情に応じ
た対応を検討します。

◆ 区の特徴・魅力についての情報提供と 情報発信の強化

歴史の里しだみ古墳群フルオープン!

名古屋市内では、200基以上の古墳が確認されていますが、そのうちの約3分の1にあたる66基
が上志段味で確認されています。なかでも7基の古墳が日本の古墳時代を知る上で重要な古墳であ
るとして、平成26年10月に「志段味古墳群」として国の史跡に指定されました。

そして、訪れる人が楽しみながら歴史や文化を学べる場として活用するとともに、志段味古墳群と
その周辺の豊かな自然環境を将来にわたって守り伝えていくために、当該エリアを「歴史の里しだみ
古墳群」として整備を進めてきました。

平成31年4月に体験型施設「体感!しだみ古墳群ミュージアム」が完成し、「歴史の里しだみ古墳群」
はフルオープンを迎えました。「体感!しだみ古墳群ミュージアム」では、出土品の展示のほか、火お
こしや勾玉づくりなどの体験やガイド付きの古墳ツアーを通して、古墳時代や歴史全般について深く
楽しく学ぶことができます。



▶ 体感!しだみ古墳群ミュージアム



▶ 体感!しだみ古墳群ミュージアムを
訪れる松井よしのり議員

松井よしのり議員 令和元年6月 定例会

通算30回目の本会議個人質問!

名古屋市議会6月定例会は6月14日（金）から開会されました。
 6月19日（水）から21日（金）には本会議個人質問が行われ、今議会においても、**松井よしのり**議員は6月20日（木）に本会議個人質問に立ちました。当選以来、通算30回目の個人質問となり、毎々その質問内容は多方面より評価されています。
 令和元年6月定例会では

1. あおなみ線ノンストップ列車のさらなる時間短縮について
2. 電子契約の導入について
3. 高級ホテル誘致に係る立地促進策について 当局に問い質しました。



個人質問する松井よしのり議員

1 あおなみ線ノンストップ列車のさらなる時間短縮について

Q 質問 松井よしのり議員

2020年の国際展示場新第一展示館の開業に向け、またレゴランドなどへの来訪者増加に向けて、あおなみ線ノンストップ列車のさらなる時間短縮を行うべきと考えるが、名古屋市の見解を伺いたい。

A 答弁 住宅都市局長

●国際展示場新第一展示館の開業が予定される2022年を目標に、ノンストップ列車の所要時間を今よりも1分でも2分でも短縮する検討を進める。



議席から質問する松井よしのり議員



あおなみ線

2 電子契約の導入について

Q 質問 松井よしのり議員

名古屋市発注事業の契約に関し、インターネットを経由して取り交わす「電子契約」の導入に対する見解を伺いたい。

電子契約の導入を検討

市発注事業
 名古屋市は市発注事業の契約に関し、インターネットを経由して取り交わす「電子契約」の導入について検討を進める方針を明らかにした。松井良憲議員（自民）の質問に答えた。

従来は、紙の契約書に発注者と受注者の双方が記名、押印していたが、インターネットを経由する電子契約を活用すると、契約書原本も紙ではなく、電子ファイルとして保管される。導入されれば、契約書を受け取るために市役所に来庁したり、郵便で送ったりする必要がなくなるほか、書類の保管スペースがいらなくなる。過去の契約書を簡単に検索、閲覧できるようになる。収入印紙を貼る必要もなくなる。

飯田真財政局長は「契約事務の効率化、働き方改革の実現が期待できる」と答弁。費用対効果の検証を行いながら検討を進める方針を示した。

6月21日 中日新聞朝刊

A 答弁 財政局長

●電子契約の導入の検討を進める。

3 高級ホテル誘致に係る立地促進策について

Q 質問 松井よしのり議員

●高級ホテルの誘致、その後の進捗は？
 2月定例会で、「高級ホテル誘致に有効な立地促進策について、速やかに愛知県や住宅都市局とともに調査検討していく」との答弁を頂いたが、その後の進捗を伺いたい。

再質問 ▶ 上限10億円の産業立地促進補助金制度があり、高級ホテルの誘致に10億円程度の補助制度を創設してはどうか。



中京テレビニュース

名古屋市 最高級ホテルの誘致に10億円規模の補助制度を設ける

A 答弁 観光文化交流局長

●最高級ホテルの誘致に10億円規模の補助制度を設ける

河村たかし市長

「どえりゃーいいことではないかと市と県でよく連携して早速進めるよう指示したい」と発言。

大村秀章知事

「世界からビジネスで愛知に来た人が泊まるのは東京や京都で、じだんだを踏むような思いをしてきたのは事実。市と連携して一体となってやっていく」と発言。



中京テレビニュース

最高級“5つ星”ホテル誘致へ、県と市が共同で計20億円規模の補助制度を設ける!!